

平成22年6月

各 位

社団法人 日本化学会  
会 長 岩澤 康裕

平成22年度化学技術賞、技術進歩賞および化学技術有功賞の  
候補者の推薦について（お願い）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本会事業には平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会では平成22年度化学技術賞、技術進歩賞および化学技術有功賞の候補者を募集しております。

つきましては、下記事項ご参照のうえ各受賞候補者を積極的にご推薦下さいますようお願い申し上げます。 敬具

記

**[化学技術賞]**

- 賞の対象：本会会員に限らず、わが国の化学工業の技術に関してとくに顕著な業績のあった者。個人を対象とするが、同一業績について5名以内の連名で受賞することができる。また同一人が異なった業績で重ねて受賞することができる。
- 授賞件数：5件以内
- 推薦者の資格および推薦可能件数：前(元)会長、本会役員、支部役員、会誌編集委員長、法人正会員・・・・・・・・・・・・・・・・（以上推薦可能件数1件）  
化学関係学協会会長、化学工業関係工業会会長・・・・・・（以上推薦可能件数2件）
- 推薦書提出締切日：8月31日（火）[必着]

**[技術進歩賞]**

- 賞の対象：受賞時に本会会員であって、工業的価値の高い独創的な化学技術を開発し、年齢が受賞の年の4月1日現在において満40歳に達していない者。個人を対象とするが、グループまたは他機関の研究者との共同研究が技術開発上、必要であったと認められる場合には3名以内の連名で受賞することができる。ただし、連名受賞の場合も全員40歳未満とする。
- 授賞件数：3件以内
- 推薦者の資格および推薦可能件数（推薦可能件数の制限なし）  
前(元)会長、本会役員、支部役員、会誌編集委員長、法人正会員、化学関係学協会会長、化学工業関係工業会会長
- 推薦書提出締切日：8月31日（火）[必着]

**[化学技術有功賞]**

- 賞の対象：本会会員に限らず、化学および化学技術に関連する研究支援の業務をもっぱらとする者で、装置・器具の開発・改良、特殊技能などにより、特に貢献のあった者。個人を対象とするが、同一業績について3名以内の連名で受賞することができる。
- 授賞件数：若干数
- 推薦者の資格および推薦可能件数（推薦可能件数の制限なし）  
前(元)会長、本会役員、支部役員、会誌編集委員長、法人正会員、化学関係学協会会長、化学工業関係工業会会長
- 推薦書提出締切日：8月31日（火）[必着]

推薦書提出先およびお問合せ先

〒101-8307 千代田区神田駿河台1-5  
社団法人 日本化学会 総務部 賞係  
Tel: (03)3292-6161 Fax: (03)3292-6318  
E-mail: [award@chemistry.or.jp](mailto:award@chemistry.or.jp)

追記：各賞とも推薦用紙を日本化学会ホームページからダウンロードしてご使用下さい。

<http://www.csj.jp/prize/index.html>

同封書類 化学技術賞受賞者一覧  
技術進歩賞受賞者一覧  
化学技術有功賞受賞者一覧